

組織委員会ニュース

2022 年度第 3 号
(通算 254 号)
2022 年 8 月 18 日発行

▶ 組織委員会新体制がスタート！！

広島で行われた全日本ろうあ連盟評議員会での役員選挙の結果により、下記のとおり 6 人体制でスタートしました。加盟団体の皆さんとともに動ける組織委員会でありたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

(QR コードをスマホで読み取ると手話言語動画が出てきます！)



組織委員会委員長

藤平淳一(石川)

連盟の会員数は 1997 年の 27,245 人をピークに減少の一途をたどっています。コロナ禍の中で ICT 化が進み、加盟団体が新しい組織運営を模索しなければならない難しい時代となりました。ろうあ運動をさらに発展できる組織づくりを一緒に考えていきましょう。



組織委員会理事(高齢部長)

川本忠夫(広島)

こんにちは。今年 4 月から四期目の高齢部長を拝命しております川本忠夫です。今年度は新しい役員が入り、これまで以上に、意見やアイデアを出し合いながら、新たな風を起こしていきたいです。皆様のためにより良い活動を進めて参ります。今後とも、よろしくお願ひいたします。



組織委員会理事(女性部長)

佐々木柄理子(北海道)

こんにちは。女性部長の佐々木柄理子です。引き続き部長を担うことになりました。至らない点などありますが、明るく楽しい女性部にしたい、皆さんと一緒に活動していきたいのでよろしくお願ひいたします。



組織委員会理事(青年部長)

清水愛香(石川)

青年部長になりました、清水愛香です。全国の仲間とともに頑張っていきたいと思います。また、組織委員会としても微力ではありますが、掲げた目標に向けて出来ることから着実に、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



一緒に考えようね！



組織委員会委員(東日本地区)

橋本由美(北海道)

この度任命頂きました、東日本地区を担当する北海道在住の橋本由美と申します。共に学び、共に考え、共に行動できるのは「人=組織」があるからこそ、と思います。未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



組織委員会委員(西日本地区)

戸羽伸一(鳥取)

連盟会員拡大、日聴紙購読者拡大、季刊みみ購読者拡大の取り組みは、全日本ろうあ連盟及び加盟団体の組織力を高めるために欠かせないものです。皆様とともに現状打開できるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。



▶理事・委員の地域での 日聴紙・季刊みみ拡大運動について

※次回の組織委員会ニュースに自県の取り組みを載せたいというのがあれば、大歓迎します。

石川県の状況について(藤平理事・清水理事)

石川県においては、手話奉仕員・手話通訳者養成講座において日聴紙拡大に力を注いでいます。手話奉仕員養成講座には、未実施1町を除き、広域を含めた13会場のうち、購読を義務としているのは8会場。残り5会場は任意だが、できるだけ読むように働きかけをしております。県で実施する手話通訳者養成講座でも同様に購読義務と定めております。

季刊みみ拡大においても、各市ろう協会のみならず、主要市においては手話サークル、そして、3専門部にも目標数を定め、それぞれの団体が購読者を把握しやすい状況に置いています。石川県内では、きこえない・きこえにくい人に日聴紙・季刊みみを読んでもらうことはもちろん、きこえる市民にも一人でも多く読んでもらうことに重きを置いています。



広島県の状況について(川本理事)

今年の6月、第70回全国ろうあ者大会が広島で開催されました。最終日の記念式典の日、会場の広島グリーンアリーナの書籍販売ブースにて、日聴紙購読者拡大、季刊みみ購読者拡大の呼びかけを大々的に行いました。まずは、全国規模の大会に参加していただき、手話関係者にしっかり購読を呼びかけていく必要があると思います。

また、年2回開催される、広島県講師研修会でも日聴紙及び季刊みみ購読の呼びかけをおこなっています。この研修は各地域から代表者が参加し開催されるものですが、各地域でも「伝達講習会」を行うことになっています。そこでも購読のお願いをしてもらうよう話しています。県の講習会では全国手話研修センターから講師をお迎えし、毎年開催されるのですが、研修に合わせて全国の様子を知ることの大切さ、今の情勢を知るためには日聴紙を購読することが大切だと毎回説明する時間をいただいています。今後は、誌面の紹介など、購読のメリットや魅力を伝えながら購読者拡大につなげたいところです。



北海道の状況について(佐々木理事・橋本委員)

北海道は皆さまもご存じの通り、日本で一番広い面積を持ち24の加盟団体に構成されています。日聴紙の拡大取り組み方法については、昨年度から新たに実施した24協会事務局長連絡会議及び、年に1回の合同研修会でそれぞれの拡大取り組みについて意見交換を行っています。ある市では、手話通訳者養成講座の受講生には任意で働きかけたところ、受講生全員が購読。手話講習会事業の講師を担う人は義務として日聴紙を購読、手話言語条例に伴い手話普及事業の講師を担う人は日聴紙及び季刊みみの年間購読を義務付けています。一方、ある地域では手話サークルや通研支部など地域による関係団体からの購読、自治体や図書館にも置いて頂いているところもあります。

購読普及方法は、ろう団体役員が自ら手話講習会並びに関係団体に行き、宣伝を行ったところ小人数ではありますが、購読を申し込む地域もあれば、ろう団体と関係団体の事務局同士によるSNSを活用した周知をしている地域もあります。ただ、北海道全体としてそのような取り組みをしているとは限らないため、方法を情報共有して一人でも多くの購読を勧めるよう対策を練っているところです。



鳥取県の状況について(戸羽委員)

鳥取県内の各ろうあ協会で購入者目標人数を設定し、目標達成ができるよう会員、全通研鳥取支部、鳥取県手話サークル連絡協議会とも協力し合い購読者拡大運動を行っています。

県ろうあ者大会、各ろうあ協会の行事、手話通訳者・手話奉仕員養成講習会では『情報タイム』を設け、組織委員会メンバーが中心となり日聴紙・季刊みみについてクイズ形式を取り入れながら紹介をしています。

また、購読を促すための7つの武器(鳥取県版)を用意しています。7つの武器(鳥取県版)とは①日聴紙の見本、②季刊みみの見本、③とり聴協新聞の見本(当協会の新聞)④賛助会員のチラシ(当協会)、⑤申込書、⑥領収書、⑦ペンです。この7つの武器

(鳥取県版)を組織委員会、各専門部、各ろうあ協会、各養成講習会の担当者に渡し、いつでもどこでも購読申込対応ができるようにしています。この取り組みによって、日聴紙・季刊みみの購読者拡大に繋がっています。



▶3専門部の全国大会開催について

◆全国ろうあ高齢者大会について

高齢部の川本です。

今年は10月7日～9日の3日間、全国ろうあ高齢者大会が、千葉市で開催されます。この大会は二年前の青森大会の中止、昨年の中止を経て、実に三年ぶりの開催となり大変喜ばしく思っております。大会は、600人の参加者、そして47都道府県の全ての地域からの参加を目標にしておりますので、津々浦々から皆様のご参加をお願い申し上げます。共にお会いして顔を合わせ、再開を喜び合えることを楽しみにしております。



第34回全国ろうあ高齢者大会 in 千葉

第36回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会
第13回全国ろうあ高齢者グラウンドゴルフ大会

発行:第34回全国ろうあ高齢者大会千葉県実行委員会(社福)千葉県聴覚障害者協会高齢部
所在地:〒260-0022 千葉県千葉市中央区神明町204-12 (社福)千葉県聴覚障害者協会
問合せ:TEL 043-308-6372(代表) FAX 043-241-9769 Email:chibadeaf@chibadeaf.or.jp
サイト:<http://www.chibadeaf.or.jp/kikaku/2022koureisha/index.html>



◆全国ろうあ女性集会について

女性部の佐々木です。

いつも女性部の事業や活動にご協力いただき、ありがとうございます。

今日は「第52回全国ろうあ女性集会」を参加呼びかけたく、この場を借りてアピールします。

今までコロナ禍により、2020年と2021年は開催出来ませんでした。

今年は3年ぶりに対面開催を行うべく、実行委員会ともども準備を進めているところです。

開催場所は、三重県伊勢市です。有名な伊勢神宮や赤福など、あるところです。

現在第2次募集をしています。〆切は8月末です。

申込に迷っている方、ぜひ参加申し込みして、楽しい思い出を作りましょう。

沢山の申込お待ちしております。



～美し国三重から、ろうあ仲間の和と絆を笑顔で結び、つなげよう!～

第52回全国ろうあ女性集会 in MIE

2022年9月30日(金)～10月2日(日) 主催:一般社団法人全日本ろうあ連盟女性部/主管:一般社団法人三重県聴覚障害者協会女性部

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 (一社)三重県聴覚障害者協会内

TEL 059-229-8540 FAX 059-223-4330 E-mail: deaf.mie@viola.ocn.ne.jp



日本聴力障害新聞購読者拡大運動

きこえる人への購読に力を入れてください！

- ・今までのように会員や関係者に購読をすすめていくと同時に、市民（きこえる人）への購読を一層力を入れてください。
- ・北海道では、図書館にも置くという運動を展開しています。
- ・手話通訳者、要約筆者や手話サークル会員に「日聴紙を読んで、ろう者や手話に関する情報を得ることにより、正しい語句での手話通訳・要約筆記が円滑に進む」と、勉強を勧めたところ、購読して下さった事例もあります。

2022年7月31日現在の日本聴力障害新聞 読者拡大状況（10%アップ目標数）

都道府県	目標数	10%UP 目標数	2022年 3月31日	2022年 7月31日	10%UP 達成率
北海道	997	635	585	586	-49
青森	251	132	121	116	-16
岩手	243	110	96	91	-19
宮城	421	94	83	95	1
秋田	199	77	71	70	-7
山形	214	97	87	85	-12
福島	369	287	262	252	-35
茨城	534	125	113	115	-10
栃木	362	173	157	152	-21
群馬	362	187	171	175	-12
埼玉	1,283	536	480	475	-61
千葉	1,105	701	632	662	-39
東京	2,319	1,445	1,305	1,282	-163
神奈川	1,610	507	454	446	-61
山梨	157	117	105	100	-17
新潟	431	141	126	126	-15
長野	391	184	165	161	-23
富山	198	134	123	119	-15
石川	210	391	356	398	7
福井	146	109	98	106	-3
岐阜	377	157	150	152	-5
静岡	683	485	437	416	-69
愛知	1,330	540	488	474	-66
三重	336	261	236	263	2
滋賀	252	138	125	120	-18
京都	474	377	338	334	-43
大阪	1,588	865	786	805	-60
兵庫	1,006	655	596	594	-61
奈良	253	251	224	214	-37
和歌山	182	95	85	84	-11
鳥取	107	151	129	131	-20
島根	130	121	111	104	-17
岡山	351	145	136	140	-5
広島	516	284	259	254	-30
山口	263	109	96	98	-11
徳島	143	48	44	48	0
香川	180	77	70	75	-2
愛媛	260	76	69	59	-17
高知	139	55	47	44	-11
福岡	910	470	440	422	-48
佐賀	154	59	56	55	-4
長崎	259	180	163	154	-26
熊本	328	309	278	309	0
大分	216	72	66	64	-8
宮崎	204	106	94	122	16
鹿児島	309	150	134	132	-18
沖縄	248	70	65	66	-4
合計	23,000	12,488	11,312	11,345	-1,143

※2021年12月31日現在の読者数を元に10%UP目標数を設定しています。

季刊みみ 読者拡大状況

手話奉仕員・手話通訳者養成講習会などのサブテキストに季刊みみや日聴紙の活用を！

2022年7月31日現在

- 手話奉仕員・手話通訳者養成講習会などのサブテキストに季刊みみや日聴紙の活用を！
- ・実技講師は、指導時の導入に、受講者にきちんとろう者を取り巻く状況・運動の様子を説明（クイズを実施しても可）し、季刊みみや日聴紙の購読を呼び掛けてください。
- ・実技講師のみならず、講義講師からも呼びかけができるようにしてください。

都道府県	目標数	2022年 7月31日	達成率
北海道	498	271	54.4%
青森	125	113	90.4%
岩手	122	62	50.8%
宮城	211	31	14.7%
秋田	100	35	35.0%
山形	107	91	85.0%
福島	185	198	107.0%
茨城	267	31	11.6%
栃木	181	99	54.7%
群馬	181	162	89.5%
埼玉	642	253	39.4%
千葉	553	102	18.4%
東京	1,160	152	13.1%
神奈川	805	72	8.9%
山梨	78	40	51.3%
新潟	215	89	41.4%
長野	99	60	60.6%
富山	105	123	117.1%
石川	73	43	58.9%
福井	195	83	42.6%
岐阜	189	59	31.2%
静岡	341	433	127.0%
愛知	665	241	36.2%
三重	168	113	67.3%

都道府県	目標数	2022年 7月31日	達成率
滋賀	126	22	17.5%
京都	237	62	26.2%
大阪	794	171	21.5%
兵庫	503	164	32.6%
奈良	126	51	40.5%
和歌山	91	27	29.7%
鳥取	53	78	147.2%
島根	65	33	50.8%
岡山	175	176	100.6%
広島	258	166	64.3%
山口	132	106	80.3%
徳島	71	9	12.7%
香川	90	21	23.3%
愛媛	130	23	17.7%
高知	70	97	138.6%
福岡	455	161	35.4%
佐賀	77	10	13.0%
長崎	129	83	64.3%
熊本	164	112	68.3%
大分	108	17	15.7%
宮崎	102	25	24.5%
鹿児島	155	100	64.5%
沖縄	124	34	27.4%
バラ売り	—	18	—
合計	11,500	4,722	41.1%